

麗澤 会報

みづくろく

麗澤会報みづくろく 144号
 平成25年12月1日発行
 発行所…麗澤瑞浪中学・
 高等学校麗澤会
 〒509-6102 岐阜県瑞浪市稲津町藤原
 電話 0572 (66) 3111
 発行人…西尾 征 司 人
 編集人…望月 正
<http://www.mz.reitaku-u.ac.jp/>

人間関係が希薄になってきている今日だからこそ、携帯電話でいつでもどこでも連絡が取れるという今日だからこそ、あえて麗澤での寮生活を選ぶには理由があります。今回は親子で寮生活を経験した林さん母娘に、保護者として、卒業生として、在校生として、それぞれの立場で母校への思いを語っていただきました。

卒業生として、保護者として、今思うこと

20期 林 明子

娘たちと私の寮生活に対する気持ちには、大きな違いがあります。私は高校3年間「自由のない厳しい寮に行きたくない」と思っていました。それに対して娘たちは「早く寮に帰りたい」と言っています。母親として少し寂しさもありますが、充実した日々を送っていることに喜びと感謝の気持ちを感じています。子どもが何歳であろうと、親元を離すのは寂しく心配でたま

言葉 「ありがとう」

卒業する高校3年生に毎年「麗澤瑞浪で学んで」という作文を書いてもらっている。今春卒業した生徒はこんな作文を書いていた。

(以下要約)「麗澤瑞浪では誰かに『ありがとう』と言われたら、それに『ありがとう』と応えるのが普通だ。最初は不思議だと思ったが、例えば人に物を貸して『ありがとう』と感謝されたら、その気持ちに對して『ありがとう』と返すのだと教



麗澤瑞浪中学
高等学校教頭 井上正信

えられ納得した。確かに『ありがとう』の言葉でお互いに温かい気持ちになる。いつの間にか自分も当たり前になり『ありがとう』を言えるようになった。道德の学校だと聞いて難しいイメージを持っていましたが、人の思いやり

に感謝することのできるいい学校だと思った。こんな感想もあつた。『ありがとう』の言葉が飛び交う学校や寮のおかげで、私も『ありがとう』が素直な気持ちで言えるようになって

た。その方いわく『ありがとう』を1日に10回は言うこと。それがすてきです』と教えてもらつた。感謝の心を育てるには「ありがとう」を1日に何度も口にする。そう考えると、それはそれ自身が実践できる環境だと言え

た。その方いわく『ありがとう』を1日に10回は言うこと。それがすてきです』と教えてもらつた。感謝の心を育てるには「ありがとう」を1日に何度も口にする。そう考えると、それはそれ自身が実践できる環境だと言え

た。その方いわく『ありがとう』を1日に10回は言うこと。それがすてきです』と教えてもらつた。感謝の心を育てるには「ありがとう」を1日に何度も口にする。そう考えると、それはそれ自身が実践できる環境だと言え

た。その方いわく『ありがとう』を1日に10回は言うこと。それがすてきです』と教えてもらつた。感謝の心を育てるには「ありがとう」を1日に何度も口にする。そう考えると、それはそれ自身が実践できる環境だと言え

た。その方いわく『ありがとう』を1日に10回は言うこと。それがすてきです』と教えてもらつた。感謝の心を育てるには「ありがとう」を1日に何度も口にする。そう考えると、それはそれ自身が実践できる環境だと言え

らないものです。離れている娘たちの分も朝食と夕食を少し並べ、「陰膳」をして、自身の心を落ち着かせました。そのことは娘たちも知っており、それがまた母娘の信頼関係を深めてくれたように思います。多感な思春期に離れていた良きもありません。娘と言ひ合ひをした後、冷静に言葉を選んで手紙を書けたのは、側になかたからできたことではないかと思うのです。一般的に、最近の子どもたちは人間関係が希薄になりがちだと言われます。そんな中、友人



(左から 明子さん、真己さん、怜美さん)

「他人に頼る」という学び

49期 林 真己

寮の目標として「自立・感謝・思いやり」が掲げられています。私はこの三点以外に一つ大きな学びがありました。それは、「他人に頼る方法」です。自立と矛盾しているかもしれませんが、これを学ぶことにより自分で頑張らなければ、と息苦しく生活をしていく私が、卒業後には助けが必要なのは素直に周りに頼り、伸び伸びと生活できるようにすることができました。このようなことを学べたのはまさに寮生活という経験があったからだと思います。

また、寮生活をする中で、友人や後輩の悩みを聞く側に立つこともありました。仲間同士の顔をみて「何かあったの？」と声をかけると話を聞かせてくれて、元気を取り戻す仲間を見ることができ嬉しくなりました。そして、「人に頼られることは迷惑じゃないんだ」と思っていました。人に迷惑をかけたことと頼ることを避けてきた私ですが、それは自立でも何でもなく、ただの意地っ張りだったのでないかと思えます。寮生活をする中で、両親をはじめとする大勢の頼れる人ができました。私の人生を明るく変えてくれた麗澤瑞浪には感謝の気持ちでいっぱいです。

家族の存在のありがたさ

53期4年 林 怜美

入寮当初、私は、うるさい親から離れる、毎日友達と遊んでいられる、そんなことを考えていましたが、入寮して3日目。つまづいた拍子に強く手を突き、右腕を骨折してしまいました。夜は痛みと家族のいない寂しさで眠れず、その日から私はホームシックになりました。近くにいるのが当たり前前の家族。離れると、歯科医院を営んでいる我が家の嫌いだっただ消毒の我が家でさえ、恋しくなりました。母には毎日電話をしましたが、泣く泣く母に「家族がそばにいない分、寮の友達を家族だと思っていいんだよ」と頼って貰えていたんだ。もっと頼って貰えた。初めは戸惑いもありましたが、友達の方から私のために洗濯や布団

を敷くの手伝ってくれました。友達も寮生ですぐで、自分のことをやるだけで精一杯なのに、本当に感謝しています。そして、いつも食事の準備や掃除も当たり前のようにやってくれていた母を思い出して、感謝できるようになりました。中学からの同級生とは今年で4年目の付き合いとなります。同じ目を見て、同じことを感じているのはぶつかり合い、涙を流したこともありましたが、最後には笑い合える、そんな同級生は私のもう一つの家族です。

寮生活をしたからこそ、家族の存在がどんなに大きなものかに気付くことができました。そして、あと2年半、私はもう一つの家族との時間を大切に暮らしていきたいと思っています。

屏風山

偏差値平均程度の大学生の本代を10000円程度。大半が雑誌代という。1万円近い携帯通話料に比べると、いかに本にお金を使わないかがわかる。この1年間、1冊も読んでないという学生が大半。かつて山本七平が「日本の活力は、新書のような中間的な一般書を、いろいろな層が読むところにあるのではないか」と言っていた。難しいものでも食らいついて読み通す力。好奇心といつてもいい。それがどうも失われつつあるのでないか。漱石の「三四郎」すら学生に読み通させることはひどく困難になっている。1冊を読み終えレポートにせよと言えど、かなり恐怖に近い顔になる。いまだかつて経験がないからであろう。読書は習慣性の高い行動だ。かつての子どもにとつて、読むことイコール快楽であった。だからこそ同レベルを何度も読んだ。回し読みもした。おのずと読むという「習慣」がついた。ところが今、部屋にはゲームやテレビがある。それらと競わなければならぬ。刺激の強いゲームなどに比べ、読書は時間がかかる。面白くなるまで、経験や修練が必要となる。身につかないうちに、受験戦争に入ってしまう。そのまま大学生になる。読書が怖くなる背景である。麗澤瑞浪では毎日10分間の朝読書をしていく。たった10分でも、この時間だけで年間何冊も読破する生徒がいる。自学センター(図書室)が学校の中心にあり、昨年は1人あたりの貸出冊数が岐阜県内の高校でトップであった。朝のたった10分の読書が読む「習慣」作りの一助となっている。

島田英治先生御逝去

昭和59年から麗澤瑞浪中学・高等学校で教員として仕事をされていた恩師の島田英治先生が、6月23日に永眠されました。享年52歳でした。謹んで先生の御冥福をお祈りいたします。

母校の近況

★国民体育大会連覇達成★

9月29、30日と東京武道館にて、第68回国民体育大会(スポーツ祭東京2013)剣道競技が行われました。少年女子チームは昨年に続き本校の単独選手で臨み、見事優勝、団体2連覇を果たしました。このメンバーは、昨年団体優勝の経験を持つ主将で大将の乗田さんを中心としたチームで、春の全国選抜大会では岐阜県女子初の日本一に輝きました。しかし、夏の全国高校総体では準優勝で終わり、その悔しさを胸に稽古に励んできました。東海国体ブロック予選大



会 本戦においても安定感のある力強い試合展開で勝ち上がりました。1回戦茨城県を4-0、準々決勝北海道を3-0、準決勝東京を4-0でくだしました。決勝の埼玉は先鋒、次鋒、中堅で1-2で追い込まれましたが、副将、大将が連勝し、3

同窓会

幻の15期北海道に集合

12で逆転勝ちをし、国民体育大会2連覇、そして3回目の日本一を達成しました。



幻の15期と言われていいますが、確かに存在する私たちの同窓会は小樽の牧野ご夫妻のお骨折りで、去る8月24日から3泊4日で行われました。北海道ぐるりと1000キロの旅を案内していただきました。参加者は21人、である者は奥様同伴です。初日は千歳空港に集合し、それから一路、阿寒湖、摩周湖、して知床岬で、飲んで、騒いで丘に登り、歌ったり、笑ったり

なつかしの恩師

退職して1年あまり経ちました。現在は忙しさから解放され、のんびりとした生活を送っています。振り返ると、初めて訪れた日をつい昨日のように思い出します。41年間麗澤で過ごした日々は、大変充実したものでした。麗澤の良さは、素晴らしい環境で育まれる素直で礼儀正しい生徒たち、そしてそれを支える教職員ではないでしょうか。両者が互いに切磋琢磨して素晴らしい成果を上げています。私もいくつかそのお手伝いできたこと

とは、本当に嬉しく幸せなことでした。私は教員になるにあたり、「生徒と信頼関係を築きたい」という理想を持っていました。担任やチューターの立場になり、生徒の気持ちに寄り添い話を聞き、生徒の親代わりとなることを心がけました。時には生徒とぶつかり合うこともありましたが、その都度、話し合っ

い生徒を病院に連れて行ったこと、校則違反の生徒と保護者を交えて話したことを、自習時

吉原勝昭先生



寮行事でボーリングや焼肉店に出かけたこと、チューター住宅の居間が生徒たちで寿司詰め状態になった住宅訪問など、いろいろある場面が懐かしく頭を巡ります。今でも多くの卒業生やご父兄と交流があり、それが私の人生の喜びであり、宝物となっています。母校を誇りに思い、築いてきた絆を一層深めてください。それぞの立場でのご活躍を心より応援しています。最後に、麗澤瑞浪中学・高等学校の益々のご発展を願っています。

寮行事でボーリングや焼肉店に出かけたこと、チューター住宅の居間が生徒たちで寿司詰め状態になった住宅訪問など、いろいろある場面が懐かしく頭を巡ります。今でも多くの卒業生やご父兄と交流があり、それが私の人生の喜びであり、宝物となっています。母校を誇りに思い、築いてきた絆を一層深めてください。それぞの立場でのご活躍を心より応援しています。最後に、麗澤瑞浪中学・高等学校の益々のご発展を願っています。

7期生(定) 愛媛に集う
7期生(全) 蒲郡に集合!
7期生(全) 卒業40周年記念同窓会



来年の同窓会は瑞浪で、恩師・岡村恒雄先生の三回忌法要同窓会を行うこととし、昼食後解散しました。皆さん遠路遙々お疲れ様でした。今回不参加の皆様も、ぜひ来年はご参加ください。(石丸泰司・記)

お言葉をお聞きしました。下元君の乾杯の音頭で会が始まり、遠くは北海道から、方もおら、初めそれ近況報告や思い出話で盛り上がりしました。ビール等、頬を染め、輝いていた高校生時代に帰り、多感だった当時にタイムスリップしました。2次会に移って砕けた話になり、歌も盛況でした。翌日は希望者で眉山高原に行き、自然を堪能しました。次回は4年後、奈良県で開催が決まり、再会を約して閉会。元気な方はもっと多く参加していただければと思います。(小出一博・記)

昨年11月3日、2年連続の同窓会を開催しました。2年連続での集まりで参加者が少ないのでは...と懸念されましたが、代表幹事である小笠原君の尽力により、初参加2人を含め同窓生は40人の参加。そして恩師野々村先生、池田先生、谷澤先生をお招きして総勢43人となりました。今回は昨年同様、2次会・3次会と昔話に花が咲き、最後には月光仮面まで登場して会場は大盛り上がりでした。翌日は豊川稲荷を参拝し、2日間の楽しいひと時を過ごしました。今回は2年後、岡山県倉敷に

恒例の11期会(全)開催!
3月16日、今年も斉藤君の尽力で11期生が名古屋を中心に19人集まりました。この時期に恒



という一言に「わー○○ちゃん」「ホント○○ちゃんや」と声が40年前と変わらない感じが判明。あつと言つ間に40年前に戻ってワイワイと話の花が咲き乱れていました。何時まで続いていたかは? 次の日は時間の許す限り、奇跡の星の植物館、うず潮と見学しました。今回は遠征同窓会を高知で開催します。皆さんにお目にかかれること楽しみにします。(湯谷和美・記)

て難波君が幹事として開催予定です。元気な姿で再会しましょう!(伊藤茂樹・記)

例の行事として毎年行っており
ます。この同窓会も自分たちの
変化も分かちますし、両親の介
護のこと、子ども達のこと、孫の
こと近況を話し合う中、麗澤瑞
浪卒業生として変わらない部分
も確認できます。

毎年行っていますので、11期
および近くの期でも興味のある
方、ぜひ参加ください。

17期生(全) 京都に集う

(川嶋光人・記)

9月7、8日に17期生の同窓
会を京都南禅寺の八千代旅館で
開催しました。恩師の野々村先
生にご臨席いただき、60人が集
いました。今回は前回の記念同
窓会から3年後の開催ですが、
みんな相変わらずの打ち解けた
雰囲気です。まずまず団結力がパ
ワーアップしているように感じ
ました。宴会の後はそのまま大
広間で2次会、部屋での3次会
と時が経つのを忘れて夜中まで
盛り上がっていました。



翌日には、それぞれに分かれ
て京都観光を楽しんだ人もいた
ようです。いつもながら、みん
なに再会した後は、気持ちが高
校時代にタイムスリップして、
心がフレキシブルで、本當に
仲間意識がたぎりに気がかき
れます。この絆をこれからも大
切にして、みんなで切磋琢磨
して日々励みたいと思います。
(角城道政・記)



43期 榊井はなえさん

私は、麗澤瑞浪中学・高校を
卒業してから、「食」に関して
興味があり、短大と専門学校で
栄養士と調理師の資格を取得
し、栄養士として福祉施設で勤
務しました。栄養士としては2
年程働き、今の会社へ転職しま
した。現在は事務職と料理教室
の先生として勤務しています。
専門学校時代として就職を考え
ていた時期もあったので、まさ



(右上がはなえさん)

る？」という話からスタートし
企画書に、「コンセプト・会場
の手配・献立・材料の手配集
客方法・客単価」と、すべてを

か自分が先生をできるなんて夢
のようでした。入社して2か月
程経つ時に、「そんなに料理
が好きだったら、料理教室す
りかたがら、料理教室す

19期全卒業30周年記念同窓会 & ホームカミング

2月28日に私たち19期生は、
前田昌義先生を囲んで名古屋東
急ホテルで卒業30周年記念同窓
会を開催しました。当日どうし
ても都合がつかず欠席した人も
いましたが44人が集い、飲み、
食べ、語り明かして、2時間半
はあつという間に過ぎてしま



3月1日卒業式にご招待いた
だきました。印象深かったのは
卒業証書授与式。先生と生徒さ
んの心のやり取りを感じられる
場面があり、思わず涙。個人的
には息子の野球部の後輩たち
初の県大会ベスト8。苦勞も多
くそれぞれの思いを感じなが

「0」から作るということ体を
験させていただきました。当初
は人数が集まらず、開催できな
かったり、悔しい思いをしたこ
ともありました。今では常連さ
んもできて、毎回楽しく開催し
ています。お客様の中には「こ
の前のカルポナーラ、友達に
作ったら大好評でした！」と
おっしゃっていたいただき、素直に
嬉しかったのを覚えています。
お越しくださるお客様に感謝を
し、より良い時間になるように
心掛ながら毎回実施していま

で失敗した時には、「何故そ
うなったのか。次はそうなら
ないように気を付けよう」「自
分では気付けなかったことを
教えていただき、ありがと
うございます」という考え方に
なるのも、瑞浪で生活したお
蔭だと思えます。

瑞浪での生活は、話し出す
ときがないくらい楽しいこ
ともありました。友達とぶつ
かることもありました。上下
関係も学びました。長いよう
で短かった6年間は、非常に
濃い生活でした。いち社会人
となった今、それが生かされ
ているなと思えます。まだま
だ未熟な私ですが、瑞浪で学
んだことを糧に今より人のお
役に立てる人間になりたいと
思っています。

ました。お互いの無事と健康を
何よりも喜び合った時間となり
本日に楽しいひとときでした。
翌日は卒業式と記念会食にも
参加させていただきました。その場
の卒業生と同じ思いで、自分が卒
業した気持ちになってしま
深してしまいました。

これから先いつまでも、お互
いの名前を呼び捨てで言い合え
る仲間であられることを祈って
います。またみずこう麗澤会事
務局の先生がたには大変お世話
になりました。19期生一同お礼
を申し上げます。ありがとうございました。
(水野貫始・記)

25期全オリビックイヤーのクラス会



「燃えるアラフォー！ ロンドン
オリビックだぜえ 2025
」ついでにフェイスブックも
はじめてみよう」

と題して、25期錬成クラス会を
昨年の11月3日、名古屋で行
いました。我々のクラスでは、4
年に1回、オリビックイヤー
にクラス会を開催しておりま
す。今年に入った頃から、誰と
はなしに、クラス会の年だよ

「炭火やき鳥さんぼし」という
後輩のお店へ。思えばアメリカ
研修旅行第1回目の学年だった
我々。人生のけじめとして、66
歳に入学50周年記念会をハワイ
で決行しようと思いい、お開き
になりました。また頑張れそう
です。(足立三千代・記)

23期生(全) 1組の仲間と共に

「腹の底から笑えた」皆がそ
う思えた同窓会でした。8月3
日、名古屋に16人が集結。小倉
先生夫妻や鈴木先生もおこしく
ださり、思い、お話や現状報告、
今だから言える話等、楽しく盛
り上がりしました。旅館の名古屋
めしだけでなく、いただいた福
島・山形・新潟の地酒に舌鼓を



打ち、福島の薄皮饅頭のお土産
には、とても感激しました。2
次会では、旅館の一室でお酒を
飲みながらお菓子を広げ談話す
ると、学生の頃の懐かしい空気
が広がりました。また、会いた
いですね！ (阿部浩司・記)

37期全 4年に一度の同窓会



11月3、4日に静岡県浜名
湖イールホテルにて37期同窓
会を開催しました。4年に一度
の37期同窓会も、小規模なもの
も入れると今回で5回目。卒業
してから12年余り、結婚する
人や出産を間近に控える人な
ど、なかなか同窓会に来られな
い方が多い中30人余りが集まっ
てくれました。

会では麗澤クイズやゲームな
どの余興で大いに盛り上がりま
した。その後も部屋でのおの
近況報告や思い出話に花を咲か

(大塚 裕・記)

例の行事として毎年行っており
ます。この同窓会は自分たちの
変化も分かれますし、両親の介
護のこと、子どものこと、孫の
こと近況を話し合う中、麗澤瑞
浪卒業生として変わらない部分
も確認できます。

毎年行っていますので、11期
および近くの期でも興味のある
方、ぜひ参加ください。

(川嶋光人・記)

17期生全 京都に集う

9月7、8日に17期生の同窓
会を京都南禅寺の八千代旅館で
開催しました。恩師の野々村先
生にご臨席いただき、60人が集
いました。今回は前回の記念同
窓会から3年後の開催ですが、
みんな相変わらずの打ち解けた
雰囲気です。ますます団結力がパ
ワーアップしているように感じ
ました。宴会の後はそのまま大
広間で2次会、部屋での3次会
と時間が経つのを忘れて夜中まで
盛り上がっていました。



翌日には、それぞれに分かれ
て京都観光を楽しんだ人もいた
ようです。いつもながら、みん
なに再会した後は、気持ちが高
校時代にタイムスリップして、
心がフレッシュスリッパして、本
当に仲間のありがたさに気付か
れます。この絆をこれからも大
切にして、みんなで切磋琢磨
して日々励みたいと思います。
(角城道政・記)



43期 榎井はなえさん

私は、麗澤瑞浪中学・高校を
卒業してから、「食」に関して
興味があり、短大と専門学校で
栄養士と調理師の資格を取得
し、栄養士として福祉施設で勤
務しました。栄養士としては2
年程働き、今の会社へ転職しま
した。現在は事務職と料理教室
の先生として勤務しています。
専門学校時代、料理教室の
アシスタントとして就職を考え
ていた時期もあったので、まさ



(右上がはなえさん)

る？」という話からスタートし
企画書に、「コンセプト・会場
の手配・献立・材料の手配・集
客方法・客単価」と、すべてを

か自分が先生をできるなんて夢
のようでした。入社して2か月
程経った時に、「そんなに料理
が好きだったら、料理教室す
ともありません。今では常連さ
んもできて、毎回楽しく開催し
ています。お客様の中には「こ
の前のカルポナーラ、友達に
おつたら大好評でした！」と
嬉しかったのを覚えています。
お越しくださるお客様に感謝を
し、より良い時間になるように
心掛けながら毎回実施していま
す。

卒業して8年経ちますが、瑞
浪で過ごした6年間にありがた
みを感じることが多々ありま
す。その中でも「思いやりの心」
「感謝の心」「自己反省」が私の
中で根強く残っています。仕事

「0」から作るといふことを体
験させていただきました。当初
は人数が集まらず、開催できな
かったり、悔しい思いをしたこ
ともありました。今では常連さ
んもできて、毎回楽しく開催し
ています。お客様の中には「こ
の前のカルポナーラ、友達に
おつたら大好評でした！」と
嬉しかったのを覚えています。
お越しくださるお客様に感謝を
し、より良い時間になるように
心掛けながら毎回実施していま
す。

で失敗した時には、「何故そ
うなったのか。次はそうなら
ないように気を付けよう」「自
分では気付けなかつたことを
教えていただき、ありがとう
ございます」という考え方に
なるのも、瑞浪で生活したお
蔭だと思えます。



19期生全 卒業30周年記念同窓会 & ホームカミング

2月28日に私たち19期生は、
前田昌義先生を囲んで名古屋東
急ホテルで卒業30周年記念同窓
会を開催しました。当日どうし
ても都合がつかず欠席した人も
いましたが44人が集い、飲み、
食べ、語り明かして、2時間半
はあつという間に過ぎてしま

ました。お互いの無事と健康を
何よりも喜び合った時間となり
本当に楽しいひとときでした。
翌日には卒業式と記念会食にも
参加させていただきました。その場
の卒業生と同じ思いで、自分が卒
業した気持ちになつてしま
深してしまいました。

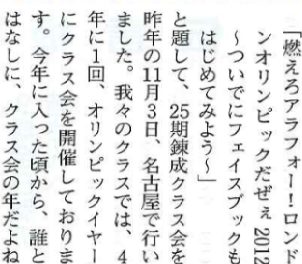
これから先いつまでも、お互
いの名前を呼び捨てで言い合
える仲間であられることを祈つて
います。またみずこう麗澤会事
務局の先生がたには大変お世話
になりました。19期生一同お礼
を申し上げます。ありがとうございました。
(水野貴始・記)

3月1日卒業式にご招待いた
だきました。印象深かつたのは
卒業証書授与式。先生と生徒さ
んの心のやり取りが感じられる
場面があり、思わず涙。個人的
には息子の野球部の後輩たち。
初の県大会ベスト8。苦勞も多
くそれぞれの思いを感じなが

瑞浪での生活は、話し出す
ときがないくらい楽しいこ
とがありました。友達とぶつ
かることもありました。上下
関係も学びました。長いよう
で短かつた6年間は、非常に
濃い生活でした。いち社社会人
となつた今、それが生かされ
ているなと思えます。まだま
だ未熟な私ですが、瑞浪で学
んだことを糧に今より人のお
役に立てる人間になりたいと
思っています。

「燃えるアラフォー！ ロンド
ンオリンピックだぜえ2020」
ついでにフェイスブックも
はじめてみよう」
と題して、25期錬成クラス会を
昨年の11月3日、名古屋で行
いました。我々のクラスでは、4
年に1回、オリンピッククイヤー
にクラス会を開催しておりま
す。今年に入つた頃から、誰と
はなしに、クラス会の年だよね

という話が出ていました。そん
な中、フェイスブックのグルー
プが立ち上がり、十数人程度が
頻りに情報交換をするようにな
りました。また、「ただ飲むだ
けのクラス会は」ということ
から、今回は、第1部を会議室
を借りてクイズなど様々な交流
ができるレクリエーションを、
第2部は居酒屋に場所を移して
懇親会をしました。夜参加して
くまど飲みたい男子は3次会に
カラオケをとそれぞれに楽し
ました。いずれかの部に参加し
たメンバーは、クラス30人中23
人で、素晴らしい参加率でした。
年齢も40代に入り、当時とは
ちよつと違ふけれど、より深く、
より豊かな交流ができるよう
になり、素晴らしいクラス会だ
と、最後に、次回の幹事を決め
ました。フェイスブックでは、ク
ラス会終了後も、頻繁な交流が
行われており、クラスの交流も
新たな時代に入りま



25期生全 オリンピッククイヤーのクラス会

「炭火やき鳥きんぼし」という
後輩のお店へ。思えばアメリカ
研修旅行第1回目の学年だった
我々。人生のけじめとして、66
歳に入学50周年記念会をハワイ
で決行しようと思ひ、お開きと
なりまし。また頑張れそうで
す。(足立三千代・記)

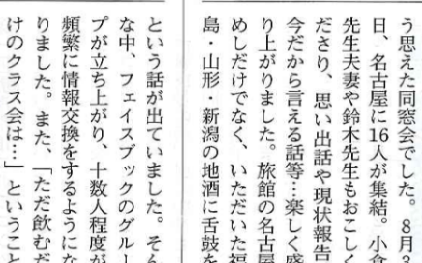


「腹の底から笑えた」皆がそ
う思えた同窓会でした。8月3
日、名古屋に16人が集結。小倉
先生夫妻や鈴木先生もおこしく
ださり、思い出話や現状報告、
今だから言える話等、楽しく盛
り上がりまし。旅館の名古屋
めしだけでなく、いただいた福
島・山形・新潟の地酒に舌鼓を
うつ

11月3、4日に静岡県浜名
湖ロイヤルホテルにて37期同窓
会を開催しました。4年に一度
の37期同窓会も、小規模なもの
も入れる今回で5回目。卒業
してから12年余り、結婚して
る人や出産を間近に控えてる
人など、なかなか同窓会に來れな
い方が多い中30人余りが集ま
てくれました。

会では麗澤クイズやゲームな
どの余興で大いに盛り上がりま
した。その後も部屋でのおおの
近況報告や思い出話を花を咲か

打ち、福島の薄皮饅頭のお土産
には、とても感激しました。2
次会では、旅館の一室でお酒を
飲みながらお菓子を広げ欲談す
ると、学生の頃の懐かしい空
気が広がりました。また、会いた
いですね！ (阿部浩司・記)



37期生全 4年に一度の同窓会

会では麗澤クイズやゲームな
どの余興で大いに盛り上がりま
した。その後も部屋でのおおの
近況報告や思い出話を花を咲か



会では麗澤クイズやゲームな
どの余興で大いに盛り上がりま
した。その後も部屋でのおおの
近況報告や思い出話を花を咲か



会では麗澤クイズやゲームな
どの余興で大いに盛り上がりま
した。その後も部屋でのおおの
近況報告や思い出話を花を咲か